

実習船の新たな活用

小学校、中学校、地域と連携した
実習船による非常時対応訓練を実施して
～郷土を愛し、復興・発展を支える人づくり～

岩手県立宮古水産高等学校

実習船運航部 指導教諭 山本敬久

はじめに

東日本大震災から5年目の昨年度より実施
(平成28年度に1回目の実施)

実習船での非常時対応訓練の必要性
支援者としての訓練

実習船の特長を生かす

目的

災害発生時実習船に何ができるかを
具体化するため訓練を行う

地域とどのように連携でき、防災意
識を高めていけるか

岩手県共同実習船 「りあす丸」について

総トン数 499トン

乗組員 22名

実習生 40名

実習項目

遠洋マグロ漁業

沿岸航海

体験航海

小笠原ダイビング実習



岩手県共同実習船 「海翔」について

総トン数 171ト

乗組員 11名

実習生 20名

実習項目

沿岸マグロ漁業

イカ釣漁業

サンマ棒受け漁業

カゴ漁業

サケ延縄漁業

沿岸航海

体験航海



実習船を使った取り組み

- 1 「実習船非常時対応訓練」炊き出し実習
（宮古市民、小中学生、高校生）
- 2 「船と防災」に関する出前授業（中学生）
- 3 「体験乗船」（支援学校中学部）
- 4 「防災を考える航海」（中学生）
- 5 「船ってすごいんだ」出前授業（小学生）

1 「実習船非常時対応訓練」

実習船による炊きだし訓練

実施日： 5月29日（月）

場 所： 宮古市藤原埠頭

内 容： 実習船の厨房で食事を作り



提供する

訓練の想定と目的

想定

地震による津波が発生し、ライフラインが断たれた

目的

被災地での食事提供

食事数の上限と準備提供時間の把握

問題点を明らかにする

生徒の役割

食事提供の手伝い

順路と誘導

見学者への対応

準備、片付け

※ 実際の場合は現地ボランティアに依頼

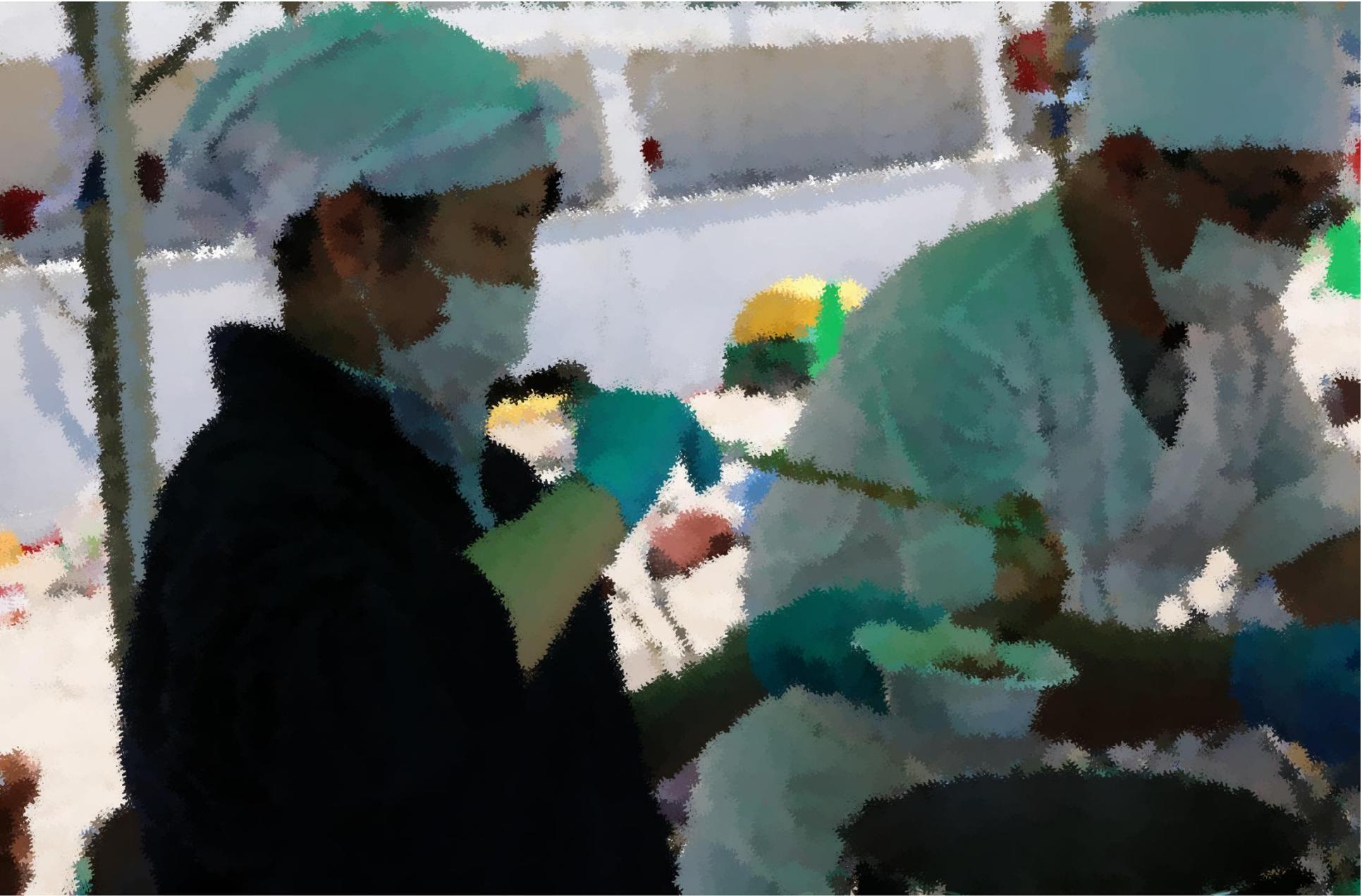






訓練の様子（配膳）





船内見学者の誘導

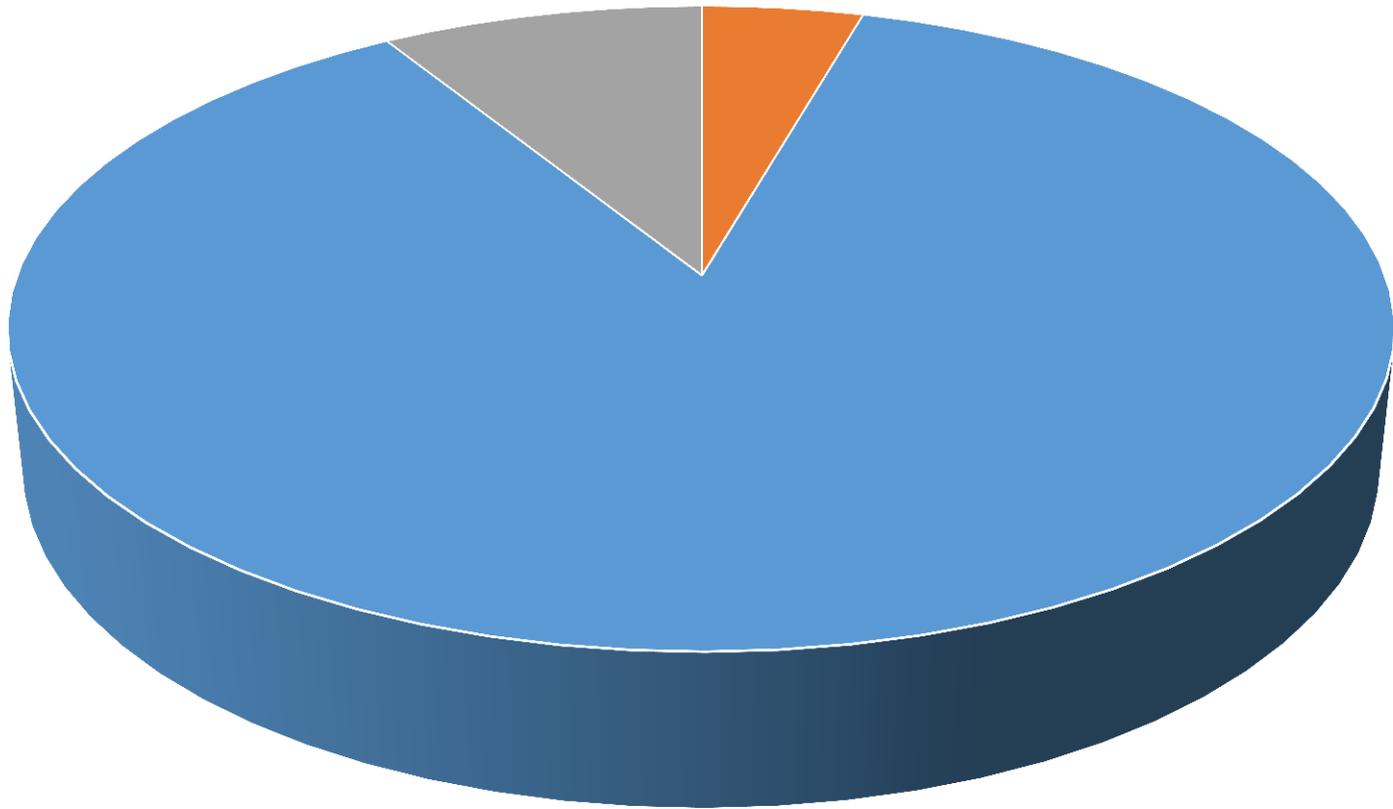




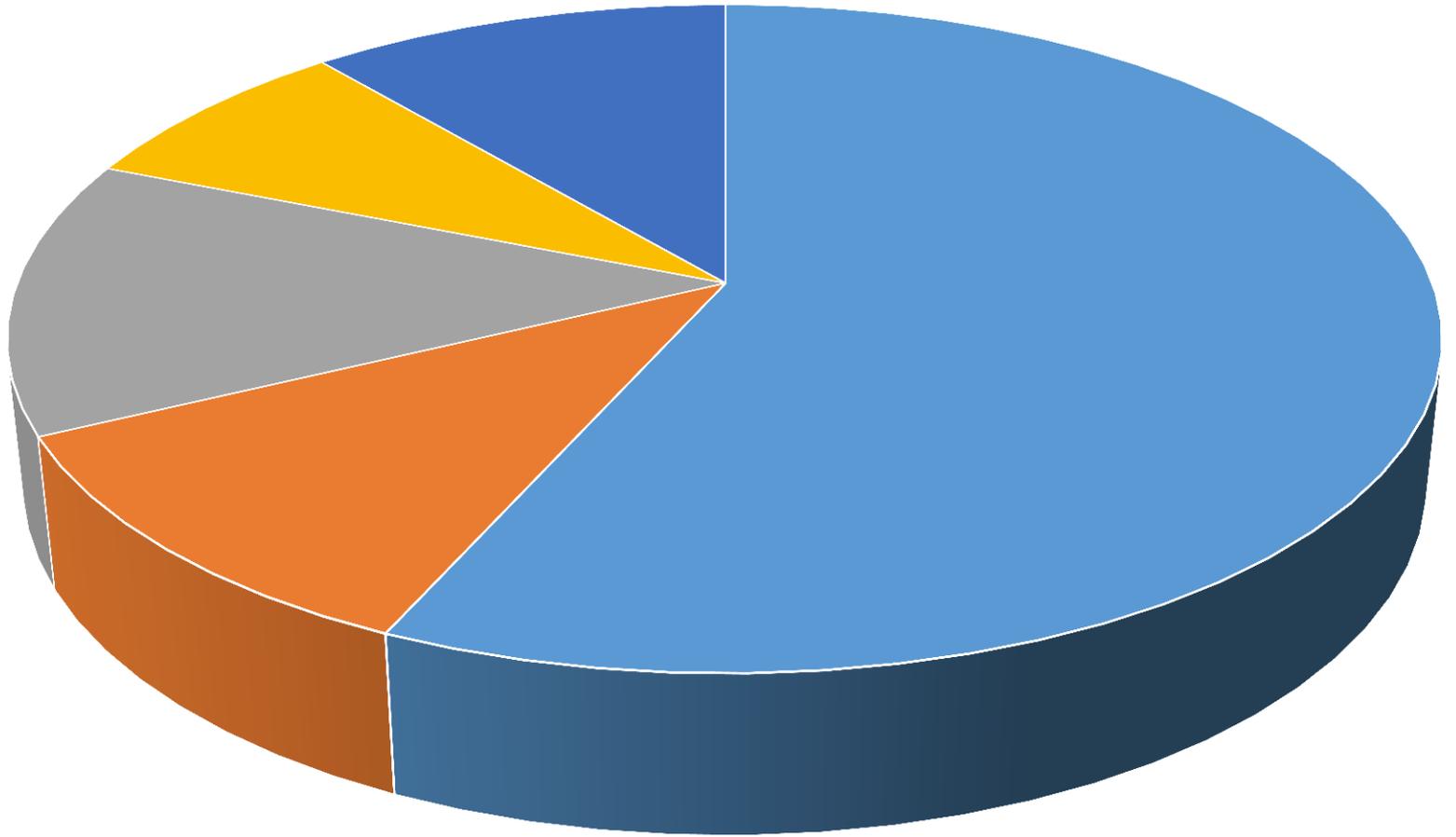


実施結果（アンケート結果から）

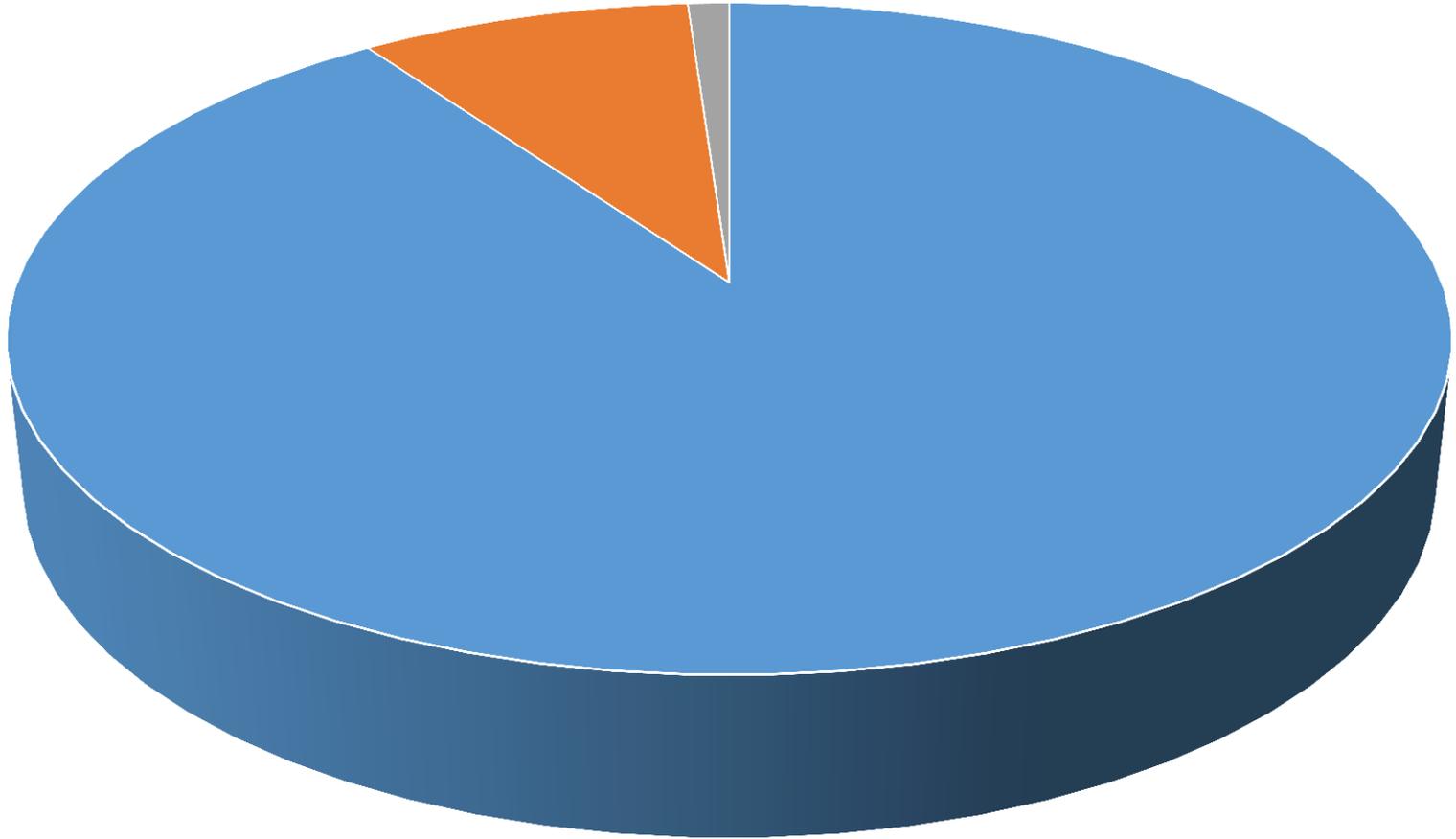
食事までの待ち時間はどうですか？



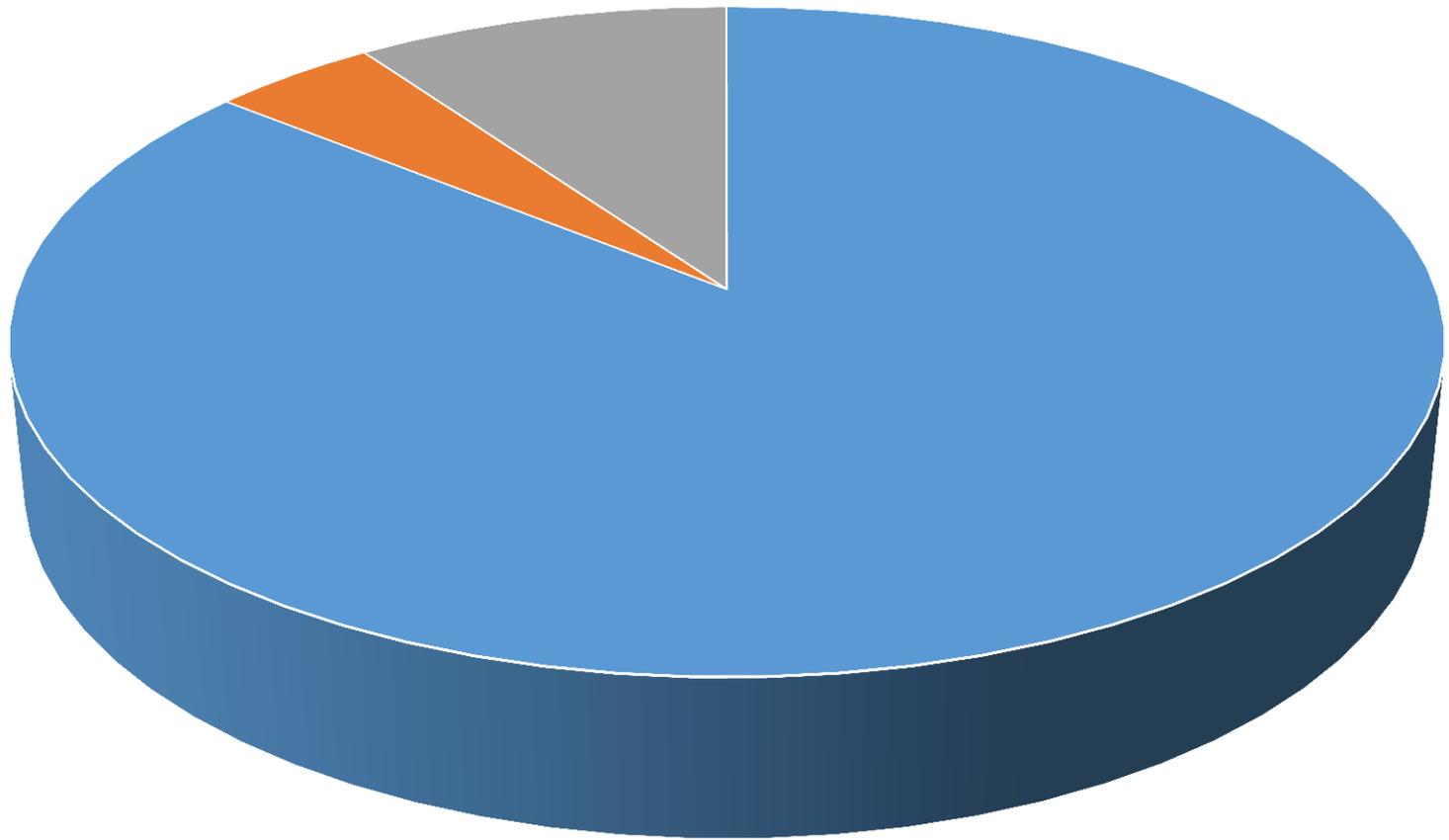
食事場所はどこがいいですか？



味はどうでしたか？



食事の量はどうでしたか？



結果

りあす丸、海翔合わせて350食以上
9時～12時の3時間で調理
12時から1時間半で提供
喫食者を混乱なく、スムーズに誘導できた
食事の待ち時間はほとんどなかった

参加者 約350名

食材費 約15万円

食材以外（容器、マスク等） 約2万円

バス代 約8万

反省点と改善点

反省点・改善点

食事場所について

今回は

天気も良く、風もない状況



天候が悪い状況でのシミュレーションや準備
が必要

2 「船と防災」 出前授業

中学校での出前授業（高校生が行う）

実施日： 5月29日（月）

場 所： 宮古市立河南中学校

内 容： 防災訓練（炊き出し実習）の実施意義
を

考えてもらう

船の特長と非常時対応について

学んでももらう

出前授業の目的

船の特徴を生かした支援活動



訓練の意義

防災について考えるきっかけ

出前授業の内容

船の知識

船の種類

船の特長

炊き出し訓練の意義

船長になるための勉強

「船と防災」 出前授業の様子



「船と防災」 出前授業の様子



アンケート結果



3 「体験乗船」 恵風支援学校中学部

体験乗船での支援活動

実施日： 6月27日（火）

場 所： 岩手県共同実習船「海翔」

内 容： 体験乗船する支援学校の生徒に対し
安全に、楽しく乗船してもらうため
船の紹介、乗船注意、乗船中の安全確保を
おこなう

体験乗船の様子（乗船時）



体験乗船の様子（乗船注意）



体験乗船の様子（安全確保）



反省点と改善点

反省点・改善点

乗船時注意が早口→ゆっくり丁寧に

安全は確保できた

船酔いした生徒への対応→想定しておく

※どんな人でも船に乗せられるように

4 「防災を考える航海」

河南中学校

体験乗船での支援活動

実施日： 7月3日（月）、4日（火）

場 所： 岩手県共同実習船「海翔」

内 容： 2日間4班に分かれて実施した
体験乗船する中学生に対し
安全に、楽しく乗船してもらうため
船の紹介、乗船注意、乗船中の安全確

保

をおこなう

ど

震災の跡が残っているところを写真な

を使い紹介する

体験乗船の様子（安全確保）



「防災を考える航海」の内容

船から見える宮古湾の様子

震災直後の写真と現在の比較



津波の巨大さを実感してもらう

震災時の様子



震災時の様子



震災跡の観察



反省点と改善点（生徒目線）

乗船時注意が慣れてきた

目を見て話せるようになった

2日とも雨が降っていて、状況が悪かった



中学生の反応が良かった

5 「船ってすごいんだ」 出前授業

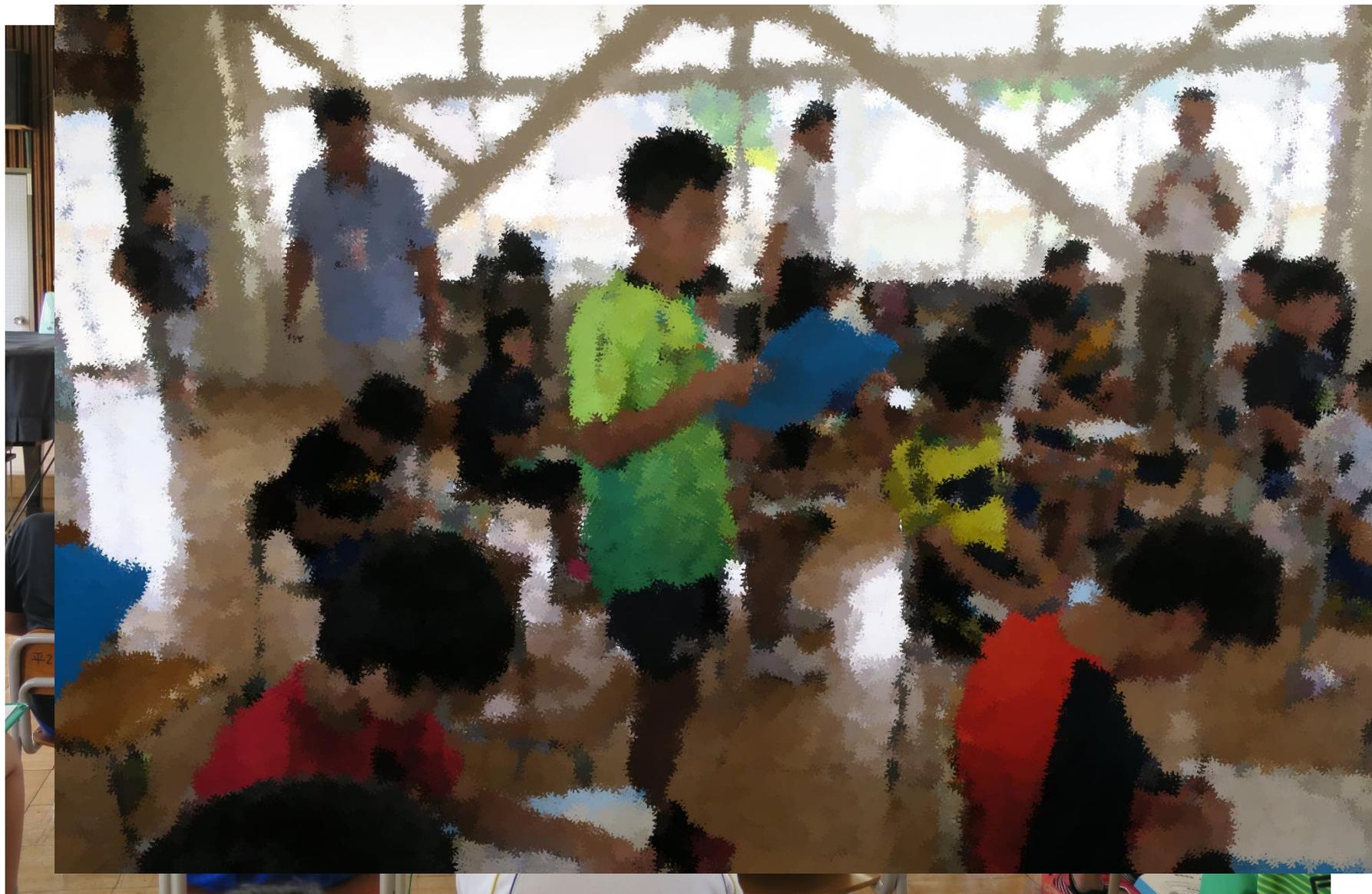
小学校での出前授業（高校生による）

実施日： 7月13日（木）

場 所： 宮古市立藤原小学校

内 容： 炊きだし訓練に参加した小学生に対し
炊きだし訓練をした理由
船の特長を手作りした紙芝居を使い
ながらわかりやすく説明した

出前授業の様子（紙芝居）



反省点と改善点（生徒目線）

反省点

小学生でも緊張した



質問への返答が難しい

相手の顔を見て説明することができなかった

改善点

相手の目を見て話す

もう少しわかりやすく説明

バス
乗降車場所



岩手県立

宮古水産高等学校

MIYAKO FISHERIES High School

